



八 剣 山 通 信

第 1 1 号

八 剣 山 発 見 隊

2003年 4 月 2 8 日 発行

4 月 2 7 日 (日) 「豊平川ラフティング体験」を実施しました。

【行事の概要】

4 月も後半に入り、13 日の桜の苗木植樹の時には、まだ畑一面に真っ白なくらいに残っていた雪も溶けて、八剣山の周囲の森も樹木の枝の芽が明るく小さい緑色の葉を出しはじめました。もうまもなく麓から八剣山山頂に向かって、若葉色の帯が駆け上っていきます。

今回は、大量の雪解け水が流れている豊平川で、この季節でなければ水量が少なくて体験することができないラフティングを実施します。

昨年の5月中旬に第1回目を実施したところですが、この時は水量が少なくなってきており、一部の場所ではボートを降りて運ぶ必要がありましたが、今年は雪解け水が十分に流れているため、昨年以上にラフティングを楽しむことができますと思います。

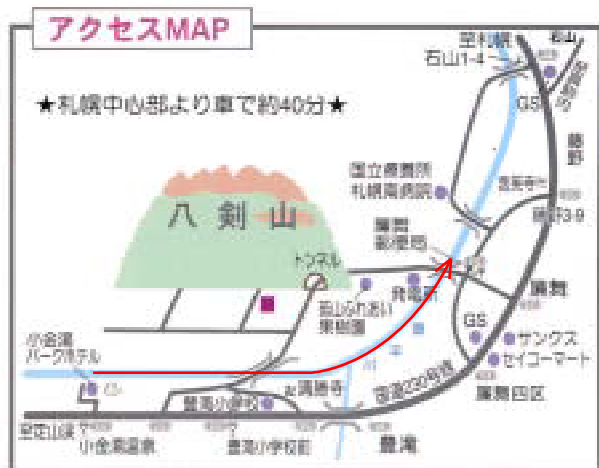
実施に当たっては午前と午後の2組に分かれて頂き、それぞれ15名ずつで実施します。ボートに乗る時にはドライスーツを着用することで、川の水で服などが濡れないようにしていただきます。

岸でまず、漕ぎ方の練習やボートが転覆したときの対処方法を学んだあとで、小金湯温泉の川岸から砥山橋まで、ボートでおよそ1時間の川下りの旅に出発です。普段は見ることでできない川の中から見る豊平川兩岸のすばらしい眺めと、緩やかな流れや急な流れにボートをまかせて、大いに楽しみたいと思います。

なお午後からは、午前中にラフティングを楽しまれた方々にも参加していただき、前回実施した八剣山すそ野探検を再度実施し、八剣山周辺の今後の利用方法などについて検討してみたいと思います。

主催：八 剣 山 発 見 隊

【ラフティング実施場所】



【※ → 川下りの位置】

【行事の感想】

素晴らしく晴れた青空のもと、予定より10名多い40名が参加し、午前と午後に分かれて各4チームずつで実施しました。東京からもラフティングに参加するために松岡さんご夫妻と松永さんの3名が参加されました。遠いところ、ようこそいらっしゃいました。

昨年よりも実施時期が早かったことから豊平川には大量の雪解け水が流れており、川の流れも速いだけでなく、場所によっては激流となっている箇所も数カ所にわたって見受けられました。ボートに乗っていて、大きく揺れるところでは歓声が上がったり頭から川の水をかぶったり、ドライスーツの中にまで水が入り込んだりしましたが、思う存分ラフティングの体験と豊平川の兩岸の自然景観を楽しむことができました。

参加者の皆さん、ラフティングの魅力に取り付かれたようで、来年も参加しようと言っていました。

午後からは、午前中のラフティングを終えた参加者を中心に、八剣山周辺の古い林道の跡を散策し、林道を再整備することで森林を大いに楽しむことができることを確認しました（山菜取りもついでに実施）。



【ラフティングに出発前の記念撮影（午前の部）】

【今後の行事予定】

- ・ 5月11日 春の小川ファミリーコンサート
- ・ 6月22日 オールディーズ・コンサート
- ・ 7月13日 砥山さくらんぼ祭り
- ・ 8月 2日 梅もぎと梅漬け作り体験
- ・ 9月 7日 八剣山登山とゴミ拾い
- ・ 10月5日 収穫祭（主催：中小企業家同友会）
- ・ 11月8日 越冬野菜の貯蔵体験

発行：八剣山発見隊事務局（八剣山果樹園）
061-2275 札幌市南区砥山126番地
Tel 011-596-2280 FAX 011-596-2280

4月27日 豊平川ラフティング体験



【出発前の記念撮影（午前の部）】



【陸上での事前訓練】



【こぎ出す前の水上訓練】



【激流を越えて①】



【激流を越えて②】



【激流を越えて③】



【雪の残る古い林道の散策】



【林道の散策で見つけた山菜】